

## 事業所職員向け

## 放課後等デイサービス自己評価表(公表)

公表：令和4年3月14日

事業者：こどもデイサービスこもれ陽

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	0%	室内だけでなく、戸外での活層を取り入れ、十分なスペースが取れるよう配慮しています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	100%	0%	0%	保育士・作業療法士等を常勤に置き、基準を上回る職員を配置しています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%	0%	0%	スロープの設置などの配慮をしています。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%		職員間で共通理解し、振り返り等を通して次のステップへつなげるようにしています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%		保護者からの評価を基に改善につなげていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%		紙媒体の配布にて評価結果を随時公開していきます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0%	0%	100%		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	定期的に事業所内研修を行い、外部研修にも積極的に参加しています。	今後も定期的に研修の機会を設け、資質の向上に努めたいと思います。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	保護者や本人のニーズ、日頃の様子を踏まえ、支援計画を作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	60%	17%	0%		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	80%	0%	20%		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	80%	20%	0%		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	80%	0%	20%		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	80%	0%	20%		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	80%	0%	0%	全利用者の当日の行動や課題を全職員が共通理解し、同じ目標をもって療育出来るようにしている	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	心情面や行動面など細かく行動を分けて記入している	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	全利用者の当日の行動や課題を記録し、職員間の共通理解を図っています。	日頃の様子から課題を目標を見つけ、支援につなげるようにしていきます。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	100%	0%	0%			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%		
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	80%	20%	0%		

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	60%	0%	0%		対象者がいません。該当する場合には保護者・相談等の連携を実施したいと思います。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	40%	20%	40%	学校との連携は随時行っています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0%	20%	80%		対象者がいません。該当する場合には保護者・相談等の連携を実施したいと思います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	60%	0%	40%		コロナ禍の中で実施できていませんが、収束後は機会を持ちたいと思います。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0%	0%	100%		コロナ禍の中で実施できていませんが、収束後は機会を持ちたいと思います。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	100%	0%	0%	リモート会議などで実施しています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	連絡帳や写真、送迎時の伝達において日頃の活動の様子を伝えています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	40%	0%	60%		
	保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	契約時に説明を行っている
31		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%		
32		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0%	0%	100%		コロナ禍のため難しい状況です。
33		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	100%		
34		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	連絡帳や写真をお渡しし、その日の活動等をお知らせしています。	
35		個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%		
36		障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%		
37		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0%	0%	100%		コロナ禍で実施できていない状況です。今後は状況に合わせ検討したい
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	マニュアルは作成済みです。	保護者の方への周知も図れるよう工夫していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	年に3回(風水害、地震、火災)の避難訓練を実施しています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	研修へ参加しています。	施設内でも研修が行えるように計画していく
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	80%	0%	20%		拘束を必要としている児童がいないため、実施していません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	0%	0%	保護者への確認は行っています。	

	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	ヒヤリハットの作成、回覧、共有を行い、再発防止に努めています。	
--	----	----------------------------	------	----	----	---------------------------------	--